令和３年度 事業報告書

令和３年度、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

１　依知保育園拠点区分事業

次の令和３年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。
・自他の生命を尊重し、安全に行動できる能力を身につける。
・心身共に健康で忍耐力のある身体をつくる。
・自然を愛し友達を大切にし、思いやりのある豊かな心を育てる。
・人とのかかわりの中で自主、協調の態度を養い、何事も最後までやり遂げる態度を養う。
・様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、創造性と道徳性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア　受け入れ保育園児の状況

	定　員	実　績	備　　考
5 歳児	30 人	２４人	途中入園２人を含む
4 歳児	30 人	２１人	
3 歳児	25 人	１８人	
2 歳児	17 人	１５人	
1 歳児	12 人	１０人	途中入園１人、途中退園１人を含む。
0 歳児	6 人	６人	途中入園２人を含む。
合 計	120 人	９４人	

イ　延長保育の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(延べ)
標準	人数	10	6	8	5	7	7	8	15	13	10	8	13	110 人
	回数	32	21	18	24	12	13	22	29	36	22	18	31	278 回
短時間	人数	4	1	2	2	0	2	8	1	4	2	1	1	28 人
	回数	7	2	2	2	0	3	9	1	6	3	1	1	37 回

※ 標準：月平均 9.2 人　※ 短時間：月平均 2.3 人

ウ　主な年間保育園行事の状況

コロナ禍での保育園運営も２年目を迎えた。保護者参加行事については、保護者から参加したいとの要望も多かったため、感染症対策、行事の内容等、職員間で打ち合わせを繰り返し行い、行事を見てもらうことができた。

(ｱ) 重点行事

英会話教室の実施

４・５歳児の園児が対象で、１回３０分、年間２２回（日本人講師１２回、外国人講師１０回）の教室を実施した。緊急事態宣言中は中止し、他の日に振替を行った。臨時休園中は急遽中止としたため、振替はできなかった。

年長児は１年間学んできたこともあり、初回から楽しんでいた。年中児も初回から歌ったり、身体を動かしたりして楽しんでいた。外国人講師に対しての抵抗もなく、どの子にも笑顔が見られた。皆、英語に対し非常に興味を示し、保育の向上に寄与できた。

(ｲ) 毎月定例で行う行事

	行　事　名	経　過　等
1	◎避難訓練	毎月行なうことにより、集合までの時間や移動時間が早くなった。
2	◎身体測定	自身の成長が分かるとともに数字にも興味を持つようになった。
3	誕生会	誕生児をみんなで祝う気持ちや思いやりの心が育つとともに、全園児の前に立つ勇気も身についてきた。
4	交通安全指導 (4・5歳児)	散歩等に行く際、交通ルールを守った行動がとれるようになってきた。
5	☆英会話教室 (4・5歳児)	英語に興味を持ち、簡単な質問にも答えられるようになった。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点行事

(ｳ)毎年定例で行う行事

	行　事　名	経　過　等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (5月28日、11月12日)
2	◎尿検査	健康状態の把握ができた。(5月19日)
3	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。(6月1日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(ｴ) 保護者参加行事

期　日	行　事　名	経　過　等
4月1日(木)	進級式	COVID-19感染症拡大防止の為、入園式は中止。職員と園児で進級式を行い、進級した喜びをみんなで味わった。
9月7日(火)	園児引き渡し訓練	災害時の行動について、保護者にも考えてもらいたかったが、緊急事態宣言中の為、保護者の訓練は中止。

10月15日(金)	運動会	COVID-19感染症拡大防止の為、見学は年長児の保護者１名とした。最後まで一生懸命取り組んでおり、成長が感じられた。
12月17日(金)	クリスマス発表会	COVID-19感染症拡大防止の為、参加は年長児の保護者１名とした。クラス毎に遊戯や合奏の発表後、プレゼントを手渡してもらい喜んでいた。
3月26日(土)	卒園式	COVID-19の影響で､修了式は中止。卒園式は人数制限（保護者２名まで）と時間短縮して実施。一年間の成長が最も感じられ、就学する喜びを感じることができた。

(ｵ) その他の行事

月　日	行　事　名	経　過　等
5月12日(水)	交通安全 ・防犯教室	厚木警察署の職員を招き、交通ルールや不審者対応の話を聞いた。白バイと青パトも来園し、見学することで身近に感じ、交通安全についてより考えるようになった。
5月17日(月)	体操教室 (3・4・5歳児)	マット、鉄棒、跳び箱を指導してもらい、どのクラスも楽しみながら行うことができた。
5月20日(木)	お弁当持ちのお散歩(4・5歳児)	山際神社まで散歩に行き、お弁当は保育園に戻ってきて食べた。
6月2日(水)	体操教室 (3・4・5歳児)	鉄棒、跳び箱の指導をしてもらった。褒めてもらうとさらに張り切る姿が見られた。
6月6日(日)	ファミリーデー	家族形態の多様化に伴い、母の日と父の日を融合し「家族に感謝の気持ちを持つ」という意味の「ファミリーデー」を園独自に設定した。
6月28日(月)	プール開き	おはらいをすることで子どもたちも安全に遊ぶ気持ちを持つことができた。
7月1日(木)	食育の話（栄養士） 「お箸について」	食に対し興味・関心を持ち、楽しんで食事をするようになった。
7月21日(水)	エレフェス （ぞう組＝5歳児） ※ 20:30まで保育	友達とのつながりをより深めることができた。
9月6日(月)	プールじまい	今季のプールの終わりを伝えることにより、気持ちに区切りがついた。

9月13日(月)	体操教室 (3・4・5歳児)	オンラインによる体操教室を行った。ジャンプやバランス等の指導を受けた。
9月15日(水)	おじいちゃんおばあちゃんデー	COVID-19 感染症拡大防止の為中止。
9月22日(水)	園外保育 (0・1・2・3歳児)	大六天神社まで歩いていき、保育園にはない遊具でたくさん遊んだ。保育園に戻ってきてから、お弁当を食べ楽しい１日を過ごした。
10月26日(火)	園外保育(4・5 歳児)～相模川ふれあい科学館～	COVID-19緊急事態宣言中の為、９月の実施予定を１０月に延期した。 水槽の中にいる魚の様子を眺め、いろいろな発見や驚きに興味や関心を持ちながら楽しむことができた。
10月28日(木)	ハロウィン パーティー	ハロウィンの風習等を伝えたり、仮装やゲームを行ったりして、園全体で楽しい１日を過ごすことができた。
11月5日(金)	お弁当持ちのお散歩（4・5歳児）	覚えた交通ルールを守りながら歩き、最後まで頑張る力がついてきた。
11月12日(金)	七五三参拝	由来を知り、実際に参拝することで、伝統行事を体感することができた。
11月22日(月)	体操教室 (3・4・5歳児)	年齢に合わせたマット運動の指導を受け、楽しみながら体を動かすことができた。
11月16日(火)	食育 ほうとう作り体験	食材づくり(ほうとうの生地を踏む)に関わることで、食べ物への興味や関心が高まった。
11月25日(木)	避難訓練	消防士を招いて訓練を行う予定だったがCOVID-19の影響で中止。
11月26日(金)	じゃがいもほり	自然との触れ合いや収穫の喜びを感じることができた。
1月	依知小交流会	COVID-19 感染症拡大防止の為中止。
2月8日(火)	北小交流会	COVID-19感染症拡大防止の為中止としたが、一日の学校生活を映像で教えてくれ、就学に向けて期待を持つことができた。
2月3日(木)	豆まき会	豆まきの由来を知り、豆をまく意味等を知ることができた。
3月1日(火)	もちつき会	年長児が順番に餅をつき、菱餅を作り飾った。伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養うことができた。

3月4日(金)	おもいで遠足 (いちご狩り・ロマンスカーミュージアム)	卒園前に楽しい時間の共有と思い出作りができた。
3月11日(金)	観劇会(マジカルおじさん)	マジカルおじさんを招き、全園児で楽しんだ。例年、4歳児主催の会食会を行っていたが、COVID-19感染症拡大防止の為、会食会は中止。

(2) その他

ア　職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期　日	主　　催	研　修　内　容	派遣人数(人)
R3.4.9	厚木市消防本部	応急手当WEB講習	1
R3.6.11	横浜女子短期大学保育センター	園長・施設長講座① (オンライン)	1
R3.6.18	厚木市療育相談センター「まめの木」	まめの木を探検しよう (オンライン)	1
R3.9.2	横浜女子短期大学保育センター	園長・施設長講座② (オンライン)	1
R3.9.15	厚木市民間保育会	園長研修会「ハラスメントを予防・解決する保育の職場づくり」(オンライン)	1
R3.10.1	横浜女子短期大学保育センター	園長・施設長講座③ (オンライン)	1
R3.10.28	神奈川県保育会	乳児保育の指導計画 記録及び評価	1
3.11.11	厚木市療育相談センター「まめの木」	まめの木における言語聴覚士の仕事	1
R3.12.7	厚木市民間保育会・保育士部会	心の仕組みと心のケア (オンライン)	11
R4.2.2	神奈川県保育会	食育の計画の作成と活用	中止
R4.2.4	神奈川県保育会	苦情解決の取り組みⅡ	中止
R4.2.4	厚木市保育会	保育士研修会	中止
R4.3.3	厚木市民間保育会	保育に関わる法改正について	中止

(ｲ) 保育園に外部講師を招いて、多くの職員で研修内容を共有した。

期　日	講　師	研　修　内　容	参加人数(人)
R3.6.2	幼児活動研究会	職員研修　跳び箱編	12
R3.9.6	㈲マスターワークス	実際に講義を受ける予定だったが、COVID-19 の影響により講義は中止。	14
R3.7.12	幼児活動研究会	職員研修　水泳編	18

イ　実習生受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、４人の学生に対し、延べ２５日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

期　　間	実習依頼元	人数(人)
6 月 7 日～22 日(11 日間)	YMCA 健康福祉専門学校	2
10 月 27 日～29 日(3 日間)	横浜こども専門学校	1
11 月 1 日～13 日(11 日間)	YMCA 健康福祉専門学校	1

ウ　保育園施設の整備事業の実施

(ｱ) 社会福祉充実計画の一環として、園舎２階トイレの改修工事を実施した。

園児の危険防止や利便性の向上のため､床をタイル張りからクッション性のあるフローリングに変更、暖房便座への変更、個室ドアの変更等を行い、安全性が備わった保育環境の整備を図った。

(ｲ) 防犯対策として、玄関の改修工事を行いオートロックにした。

園児による開錠、使用後の未施錠防止等が図られ、園舎の安全性の向上が図られた。

(ｳ) 昭和５７年に建設された現園舎は､厚木市からも建物の耐震化に取り組むように指導があったため耐震診断を実施した。

耐震基準は十分満たしているとの診断結果であった。

エ　福祉サービス第三者評価の受審

第三者評価を受審したことで、改善すべき点等が明らかになり、サービスの質の向上に向けた取り組みの具体的な目標が設定できた。今後は職員間で課題を共有し、目標に向けて一つずつ丁寧に取り組んでいく。

第三者評価結果は、独立行政法人福祉医療機構ホームページの「福祉サービス第三者評価情報」内に公表されました。

なお、本会ホームページでも第三者評価結果報告書を公開しました。

２　荻野すみれ愛児園拠点区分事業

次の令和３年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。
・健康な身体の育成と日常生活の良い習慣を体得させる。
・集団生活を通して思いやり、礼儀、協力、責任、忍耐など円満な生活態度と自主的生活態度を養う。
・自然や様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力、創造性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア　受け入れ保育園児の状況

	定　員	実　績	備　　考
5歳児	35人	３１人	途中入園２人を含む。
4歳児	35人	３０人	途中退園１人を含む。
3歳児	30人	２７人	
2歳児	20人	２２人	途中入園２人を含む。
1歳児	18人	２０人	
0歳児	12人	１１人	途中入園６人を含む。
合 計	150人	１４１人	途中入園１０人、途中退園１人

イ　延長保育の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(延べ)
標準	人数	9	6	8	9	8	5	8	12	7	6	7	7	92人
	回数	36	13	24	22	12	15	23	29	14	8	14	23	233回
短時間	人数	0	3	0	1	0	1	1	1	0	6	1	4	18人
	回数	0	27	0	1	0	1	1	1	0	6	1	6	44回

※ 標準：月平均7.7人利用　※ 短時間：月平均1.5人利用

ウ　主な年間保育園行事の状況

今年度も、COVID-19 感染症による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間中、密になる様な行事の保護者参加を中止(親子ふれあいデー・運動会)し、その他行事も方法を変更するなどして行った。中止の行事は保護者にDVD等の動画で視聴してもらった。

(ｱ) 重点取り組み行事

４歳児と５歳児の園児が１回３０分の教室を年間２４回(内、日本人講師１４回、外国人講師１０回)受講した。

歌や絵カードなどの教材を用いて、全身を使って楽しみながら学ぶことができた。

子どもたちも、回数を重ねるたびに英語に興味を持ち、普段の会話の中に学んだ英語を取り入れるなど、子どもたちも英語に馴染んでいる様子が見られた。外国人講師にも慣れ親しみ、楽しんで受講しており、保育の向上に寄与できた。

(ｲ) 毎月定例で行う行事

	行　事　名	経　過　等
1	◎避難訓練	訓練時以外でも、合図により咄嗟の行動がとれるようになり、命を守る行動が身についた。
2	◎身長体重測定	成長の喜びとともに、健康状態の把握ができた。
3	誕生会	感染予防のため、全クラス集まっての誕生会はできず、クラス毎に行なったが友だちの成長を祝う思いやりを養うことはできた。
4	交通安全指導 (3・4・5歳児)	交通ルールを理解し守ることで、命の大切さも学ぶことができた。
5	☆英語教室 (4・5歳児)	英語を通して、言葉への興味や表現力を培うことができた。
6	運動の日 (4・5歳児)	様々な運動に興味を持ち、健康な身体の育成が図れた。
7	リトミック (1～5歳児)	音楽や歌に合わせて体を動かし、表現する楽しさや、リズム感を養うことができた。

◎印・・・保育園運営の必須行事
☆印・・・本園の重点取り組み行事

(ｳ) 毎年定例で行う行事

	行　事　名	経　過　等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (4月23日、11月4日)
2	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。(5月27日)
3	尿検査	健康状態の把握ができた。(5月19日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(ｴ) 保護者参加行事

	行　事　名	経　過　等
4月1日(木)	入園面談	新たな気持ちで入園を意識し、保護者との情報共有ができた。
6月7日(月)～ 6月11日(金)	個人面談(5歳児)	アクリル板での飛沫対策と消毒を徹底し間隔を開けて、予定通り行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
6月14日(月)～ 6月18日(金)	個人面談(4歳児)	
6月22日(月)～ 6月26日(金)	個人面談(3歳児)	
7月17日(金)	すみれふれあい 夏まつり	保護者参加を中止し、保育の中で行った。夏のひと時を手作りのゲームや屋台風給食で楽しんだ。

7月21日(水)	園児引渡し訓練	密を避けるため、クラス毎に時間を決めて行った。実際に災害が起きた時の行動を家族で話し合うきっかけにもなった。
9月10日(金)	親子ふれあいデー (0・1・2歳児)	COVID-19 感染症の影響により中止し、子どもたちの様子を動画配信した。
10月1日(金)	保育参観(4歳児)	COVID-19感染症の影響により中止。
10月8日(金)	保育参観(3歳児)	
10月15日(金)	保育参観(5歳児)	
10月7日(木)	運動会 (3・4・5歳児)	保護者参加を断念し、保育の中で行った。写真・動画の撮影をし、映像を通して園児の成長した姿を見てもらえた。
11月27日(土)	給食試食会 はし講習会	COVID-19感染症の影響により中止。
12月17日(金)	おゆうぎ会 (3・4・5歳児)	密を避けるため、保護者の観覧は１名としたが、感染予防対策を十分に行い、直接見てもらうことができた。その他写真・動画の撮影を行った。
1月28日(木)	生活発表会 (0・1・2歳児)	
３月10日(木)～ ３月18日(金)	個人面談(2歳児)	アクリル板での飛沫対策と消毒を徹底し間隔を開けて、予定通り行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
3月25日(金)	卒園式(5歳児)	規模を縮小して行ったが、保護者に子どもの成長を感じてもらえた。

(ｵ) その他の行事

	行　事　名	経　過　等
4月1日(月)	進級式	進級を自覚し、喜んでいる様子がうかがえた。
5月7日(金)	園外保育(5歳児) 荻野運動公園)	COVID-19感染症の影響により中止。
5月18日(火)	園外保育(4歳児) (荻野運動公園)	
5月28日(金)	園外保育(3歳児) (鳶尾中央公園)	
6月4日(金)	子ども防犯教室	神奈川県くらし安全課の出張講座として指導していただいた。
6月21日(月)	プール開き	プールを中止し、水遊びに変更。

6月25日(金)	プラネタリウム見学(5歳児)	路線バスの使用をやめ、バスを貸切って行くことができた。自然の神秘に興味を持ち、創造性を培い、夏の星座に興味が持てた。
7月2日(金)	デイキャンプ (5歳児)	日頃できない活動を友だちと行うことで、工夫したり協力したりし、自主的生活態度を養う一助になった。
7月7日(水)	七夕会	クラス毎に行い、日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
8月21日(土)	すみれっこ会 (5歳児)	COVID-19感染症の影響により中止。
8月30日(月)	プールおさめ	プールを使用せず中止。
9月7日(火)	神奈川 シェイクアウト	シェイクアウト運動への参加を機に咄嗟の判断と行動が素早くできるようになった。
9月17日(金)	おじいちゃん・おばあちゃんデー (5歳児)	園への招待は中止し、かわりに手紙を送った。
10月28日(木)	園外保育(3・4・5歳児) (ぼうさいの丘公園)	COVID-19感染症の影響により中止。
11月2日(火)	芋掘り(4・5歳児)	自然との触れ合いと収穫の喜びを感じることができた。
11月11日(木)	駐在所訪問 (4歳児)	日頃お世話になっている駐在さんを身近に感じることができた。
11月15日(金)	七五三参拝 (4・5歳児)	由来を知り成長を感謝し、豊かな情操を培うことができた。
11月24日(水)	北消防署見学 (5歳児)	見学は中止。日頃の感謝を込めてプレゼントを渡しに行った。間近で消防車を見せてもらうことができ、とても喜んでいた。
12月21日(火)	もちつき会	COVID-19感染症の影響により中止。
12月24日(金)	クリスマス会	クラス毎に行い、楽しむだけでなく、様々な行事には意味があることを学べた。
1月11日(火)	新年子ども会	クラス毎に行い、獅子舞がクラスを回り、正月ならではの行事に関心を持ち、日本の伝統文化を学べた。
1月12日(水)	バルーンショー	風船太郎さんを招き、バルーンショーを楽しんだ。
2月3日(木)	節分(豆まき)会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
2月8日(火)	交通安全教室 (3・4・5歳児)	COVID-19感染症の影響により中止。

2月24日(木)	おもいで遠足(5歳児)　(こどもの杜)	保育園生活最後の遠足で、友だちとの思い出づくりとともに、絆を深めることができた。
3月3日(水)	ひなまつり会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
3月9日(水)	総合避難訓練 (避難・通報・消火)	119番への通報のタイミングの重要性と、命を守る大切さを知ることができた。
3月11日(金)	荻野小交流 (5歳児)	COVID-19感染症の影響により中止。
3月18日(金)	鳶尾小交流会 (5歳児)	小学校生活についてのアンケートを渡しに訪問。校舎内には入れなかったが、外から1年生の教室と、校庭の様子を見ることができ、就学を楽しみにする様子がうかがえた。
3月24日(木)	お別れ会食会 (4・5歳児)	5歳児のリクエストにより、ブッフェ形式の給食で、日頃給食を作ってくれる栄養士や調理師に感謝し、残さず食べられるようになった喜びを共有できた。

(2) その他

ア　職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ｱ) 他機関による研修会

期　日	主　　催	研　修　内　容	派遣人数(人)
R3.4.22	厚木市消防署	新入社員等防災体験研修会	中止
R3.4.24	神奈川県保育会	神奈川県保育事業大会 研究発表	1
R3.9.15	厚木市民間保育会	ハラスメント研修	1
R3.11.11	厚木市療育相談センター「まめの木」	まめの木における言語聴覚士の仕事	1
R3.11.17	厚木市児童発達支援センター「ひよこ園」	・子どもたちへの関わり方について改めて考える ・ペアレントトレーニング	1
R3.11.19	神奈川県保育会	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	1
R3.11.24～ R3.11.26	厚生労働省	初任保育所長等研修 (オンライン)	1
R3.11.29	神奈川県保育会	乳児への適切なかかわり	1
R3.12.7	厚木市民間保育会	心の仕組みと心のケア	6

R3.12.8	神奈川県保育会	保育所における食事の提供ガイドライン	1
R4.1.26	神奈川県保育会	乳児保育の環境	中止
R4.2.1	神奈川県消防学校	事業所消防・防災リーダー教育	中止
R4.2.2	神奈川県保育会	食育計画の作成と活用	中止
R4.2.4	厚木市保育会	園外活動時の安全管理	中止
R4.2.24	厚木市社会福祉施設連絡会	感染対策を踏まえた地域防災（オンライン）	1

(ｲ) 園内研修

職員グループによる調査・研究内容を他の職員と共有した。

期　日	調　査　・　研　究　内　容	参加人数(人)
R3.11.18	子どもの人権について（発表者２名）	20
R3.12.7	保育所におけるアレルギー対応（発表者５名）	18
R4.1.20	AED の使い方の復習	20
R4.3.11	HSP(ハイリー・センシティブ・パーソン)について（発表者４名）	18
R4.3.18	SDGｓについて（発表者４名）	19

イ　実習生の受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、６人の学生に対し、延べ５３日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、８人の看護学生に対し延べ９日の保育実習を受け入れた。

期　　間	実習依頼元	人数
5 月 13 日～5 月 14 日(2 日間)	和泉短期大学	1 名
5 月 24 日～5 月 26 日(3 日間)	厚木看護専門学校	2 名
6 月 14 日～6 月 16 日(3 日間)	厚木看護専門学校	中止
6 月 21 日～6 月 24 日(4 日間)	神奈川工科大学　看護科	中止
6 月 28 日～7 月 1 日(4 日間)	神奈川工科大学　看護科	中止
8 月 19 日～9 月 3 日(12 日間)	鎌倉女子大学短期大学部	1 名
9 月 6 日～9 月 22 日(12 日間)	和泉短期大学	1 名
9 月 13 日～9 月 30 日(12 日間)	鎌倉女子大学短期大学部	1 名
9 月 21 日～9 月 24 日(3 日間)	厚木看護専門学校	3 名
9 月 28 日～9 月 30 日(3 日間)	厚木看護専門学校	3 名
1 月 25 日～2 月 7 日(10 日間)	フェリシアこども短期大学	2 名
2 月 14 日～2 月 18 日(5 日間)	和泉短期大学	1 名

ウ　保育園施設の整備事業の実施

(ｱ) 社会福祉充実計画の一環として、０歳児沐浴室の改修工事を実施した。

園児の危険防止や利便性の向上のため､床をタイル張りからクッションフロアに変更、暖房便座への変更、シャワー等の設備を一新し、室内暖房乾燥機能が付いた安全性が備わった保育環境の整備を図った。

(ｲ) 厨房内ガスオーブンの老朽化に伴い、スチームコンベクションオーブンの新規設置工事を実施した。

給食・おやつ等のバリエーションが豊かになり、厨房職員と子どもたちが関わる機会も増え、子どもたちの食育活動の充実が図れた。

(ｳ) ２階遊戯室天井ファンの故障に伴う更新工事を実施した。

ファンの送風域、風量等が適切に保たれ、冷暖房効果、換気機能等の向上が図られ、保育環境の向上が図れた。

３　法人本部拠点区分事業

(1) 理事会の開催

法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督、理事長の選定等を行うため、理事会を開催した。

	期　　日	審議事項等
１	令和３年６月７日	(1) 決議事項 ア　令和２年度 事業報告の承認について イ　令和２年度 決算の承認について ウ　社会福祉法人若葉会 定款施行細則の一部を改正する細則について エ　評議員選任・解任委員会委員の委嘱について オ　評議員候補者の推薦について カ　評議員選任・解任委員会の招集について キ　役員候補者の提案について ク　定時評議員会の招集について (2) 報告事項 理事長の職務執行状況の報告
２	令和３年６月２１日	理事長の選定について
３	令和４年１月２７日	(1) 報告事項 理事長の職務執行状況について (2) 決議事項 育児・介護休業規程の制定について
４	令和４年２月２８日 （書面決議）	(1) 給与規程の一部を改正する規程について (2) 継続雇用規程の一部を改正する規程について
５	令和４年３月２３日	(1) 経理規程の一部を改正する規程について (2) 育児・介護休業規程の一部を改正する規程について (3) 令和３年度収支補正予算について (4) 令和４年度事業計画について (5) 令和４年度収支予算について

(2) 評議員会の開催

決算に係る計算書類の承認、理事及び監事の選任等を行うため、評議員会を開催した。

期　　日	審議事項等
令和３年６月２１日 （定時評議員会）	(1) 報告事項 令和２年度事業報告について (2) 決議事項 ア　令和２年度 計算書類（貸借対照表及び収支計算書及び財産目録）の承認について イ　役員の選任について

(3) 評議員選任・解任委員会

評議員の選任等を行うため、評議員選任・解任委員会を開催した。

期　　日	監 査 事 項
令和３年５月２５日	(1) 委員長の選定について (2) 評議員の選任について

(4) 本会監事による監査

本会監事により、理事の職務の執行を監査した。

期　　日	監 査 事 項
令和３年５月２１日	(1) 理事の業務執行の状況について (2) 法人の財産の状況について

(5) 社会福祉充実計画の進行管理

依知保育園･荻野すみれ愛児園における社会福祉充実計画に基づく実施事業の進行管理を行った。